

6年	単 元 名	まかせてね 今日の食事
(教科)家庭科		

1. 単元の目標

1 食分の献立と環境に配慮した調理に関する基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、栄養バランスを考え家族の好みを考えた1食分の献立を工夫することができる。

2. 学校図書館活用のポイント※目標との関連も踏まえて

- ・栄養バランスを考えた1食分の献立を考える際、図書を手がかりとすることで、家族の好みに合うような献立を考えることができる。
- ・インターネット等で探すとほとんどが生の肉や魚を扱ったレシピにヒットしてしまう。そこで、小学校家庭科用に編集された図書を中心に扱うことで、効率よく学習を進める。

3. 授業での活用場面

学習活動	学校図書館の関わり
<p>1 前時の振り返りと本時のめあての確認をしよう</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">栄養バランスを確認しながら、オリジナル1食分の献立を考えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリジナルとは、「家族の好み、自分の調理技能」を考えると <p>2 1食分の献立を立てよう</p> <p>(1) 個人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書以外にどんな資料を参考にしたいか問いかける。 ・教科書、図書資料、量感の実物を参考にしながら、自分で考える。 <p>(2) グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達に紹介したり、アドバイスをもらったりして修正をする。 <p>(3) クラスルーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各グループで一番みんなのアイデアが詰まった献立を紹介する。 <p>3 学習のまとめと次時の学習内容を確認しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習のまとめ ・次時は、主菜の調理計画を立てる。 	<p>学校図書館の関わり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選書にあたっては、学校図書館司書との連携を図る。 ・インターネット検索は手軽にすぐにはできるよさがあるが、一方で膨大な量の情報が寄せられる。今回は、図書資料とどちらを使う方が学びやすいかを考えさせる。 ・厳選された図書資料を活用して、献立を考える際の手がかりとする。(つかむ: 図鑑・辞典・統計資料などの利用) ・自分が立てた献立を友達に紹介したり、アドバイスしたりする。(伝え合う: 表現・伝達)

4. 考察（成果や課題等）

- ・図書館にある学校司書が厳選して選書した本から調理例を探すことで、①インターネット検索で探すよりも効率が良いこと ②児童向けの図書のため、材料や調理方法なども分かりやすく紹介されていること などに気付くことができた。